

令和元年度 印西市民アカデミーだより 第22号

第22回 印西市民アカデミー〈1月25日〉

講座 42 《健康》

◇講座42 〈歴史〉 10:00~12:00

講座名：印西市の歴史を学ぶ⑦「行商」

講師：千葉県立博物館 小林 裕美氏

会場：印旛公民館

新鮮な野菜や卵、餅、米などを籠に背負って東京まで商いに行き、「千葉のおばちゃん」と親しまれた女性たち。この東京行商(野菜行商)は、明治41年ごろにはじまり、鉄道の発達とともに盛んになり、昭和20年代後半から30年代前後がピークで一時は全県下で総数約9,000人を超え、成田線・常磐線、京成線の名物といわれました。成田線では、小林駅や木下駅から多くの女性行商人が、たくさんの野菜や米等を入れた行商籠を背負って上野駅や日暮里駅を目指しました。行商による現金収入は、



約60kgになる籠の中身はまるでミニスーパーのよう…

農家の女性の地位向上に大きく貢献しました。なかには新しく家を建てた方もいたとのこと。現在でも小林駅には行商籠を置く台がホームの隅に設置されています。

卒業論集発表会

印西市民アカデミー第21期生による卒業論集発表会が、2月22日(土)9時30分より中央公民館で開催されます。発表数は6本で印西市の特色をよくとらえた内容となっています。



パソコンを使って発表

講座 43 《市民活動》

◇講座43 〈くらし〉 13:30~15:30

講座名：救命救急について学ぶ〜ドクターヘリ〜

講師：日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター船木 裕氏

会場：印旛公民館

印西市内にある日本医科大学千葉北総病院には、心筋梗塞や脳卒中、多発性外傷など命が切迫している患者に対し高度な医療技術を提供する三次救急医療機関である「救命救急センター」が設置されており、24時間体制で対応にあたっています。さらに、2001年10月よりドクターヘリ事業(日本で3番目)を開始し、半径50kmの範囲をカバーしながら大きな成果をあげています。講師の船木先生は、実際にドクターヘリに同乗し現場で対応にあたっている現役バリバリの若手医師。一人の命を救うために、たくさんの医療スタッフがONE TEAMで対応する姿に感動！改めて命の尊さを実感しました。



救命救急センタースタッフ一同

第23回の予定

■日時：2月8日(土) 9:00~16:00

◇講座44 〈歴史〉 10:00~12:00

講座名：印西市の歴史を学ぶ⑧「戸定邸・戸定歴史館」

講師：松戸市ボランティアガイド

会場：松戸市・戸定が丘歴史公園

◇講座45 〈防災〉 13:30~16:00

講座名：防災について学ぶ

講師：防災センター職員

会場：千葉県西部防災センター

